



・ 沢町ふれあい会館地鎮祭



・ 馬借街道ウォーク岡田広瀬区長と



・ 敦賀寄港ダイヤモンドプリンセス視察



・ 大学時代のサークルOB会に届けられていました



・ 並行在来線しなの鉄道 軽井沢駅



・ 高校野球始球式



・ 並行在来線 特別委員会にて



・ 安養寺 さぎ草王国 上野国王と



宮本たかし 県政 NEWS

2018秋号
Vol.23

宮本 たかし 事務所

〒915-0876 越前市白崎町73-1-3 3F
電話 ファックス 0778-22-6633



宮本たかしからのご挨拶

拝啓

めっきり秋らしい気候となっておりますが、皆様お変わりございませんでしょうか。今年は夏以降、日本全国で自然災害による大きな被害がもたらされました。被災者の方々には、心からの御見舞いと御悔やみの意を表すとともに、改めて防災の重要性を痛感した所です。

このような状況下、福井にもたらされた大変嬉しいニュースは、福井国体における我が県の天皇杯、皇后杯の獲得であります。今回は増刊号にてその状況について特集したいと思っております。

第十八次議会も三年目を伴は過ぎ、最終コーナへ入りました。今後も県民の負託にこたえらるるよう一所懸命活動して参りたいと考えておりますので、何卒、御指導、御鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

敬具
宮本 俊



<平成30年度9月補正予算について>

平成30年9月議会に提出された補正予算案の総額は**94億円**となります。この議案にて平成30年度の9月現計は**4,894億円**と、比較対象となる平成29年度9月現計と比べ2.3%アップと若干の上昇を見せています。94億円の内、災害復旧対応を含む公共工事の予算が88億円と通常の補正予算と比べ大きなものとなっております。国、県の災害復旧に対する姿勢が見て取れます

(単位：百万円、%)

会計区分	30年度			29年度	増減	伸び率
	既決予算	9月補正	9月現計①	9月現計②	③(①-②)	③/②%
一般会計	480,015	9,365	489,380	478,548	10,832	2.3%
特別会計	87,484	90	87,574	18,162	69,412	382.2%
企業会計	36,898		36,898	36,163	735	2.0%
計	604,397	9,455	613,852	532,873	80,979	15.2%

以下に主だった事業(予算)について記載いたします。

○ 県立学校ブロック塀など安全対策事業：1,853万円

大阪府北部地震によるブロック塀倒壊事故を受け、点検により判明した不適合箇所の解体撤去や控壁増設を行う(県立学校13校)。

事故があつてから類似箇所の点検、工事を行うのでは施策が後手に回っています。石碑や銅像などを含め不安箇所の洗い上げを総務教育委員会にて強く求めました。



○ 企業立地促進補助金(ホテル誘致に向けた制度創設)

北陸新幹線各駅周辺ですすむ街づくり支援の一環として、大規模(客室200室以上、コンベンション機能1000人以上)な国際的知名度のある進出するホテルに対し施設整備費の25%を補助。上限20億円。

現在、福井県には世界で営業を展開するような大型ホテルチェーン企業のホテルは立地していません。これらの企業は何万人という会員顧客を有し、立地地域の観光PRなどプロモーションも同時に行っています。これらのホテルの進出によりインバウンドを始めとする観光誘客の促進が期待されます。

○ ワールドマスターズゲームズ2021関西開催準備事業：515万円

関西全域において開催されるワールドマスターズゲームズの公式競技を県内開催し、国体で高まるスポーツ気運の承継や新幹線開業に向けたインバウンドの拡大、さらなる国際大会の誘致につなげる。

ワールドマスターズゲームズは東京オリンピックの翌年の開催となります。ライフセービング競技がアジアで初の国際環境認証「ブルーフラッグ」を取得した若狭和田海水浴場にて行われることは大変喜ばしく、その後の展開も期待されます。

○ 災害復旧事業等：48億7,600万円

<災害復旧事業>道路河川など被災施設の復旧工事を行う：31億5,000万円

道路災害：21億4,000万円＝国道365号線斜面崩壊など20か所

河川災害：7億1,300万円＝永平寺川護岸崩壊など27か所

砂防等災害：2億2,900万円＝上金粕川護岸崩壊など16か所

<災害応急対策事業>道路の土砂・倒木処理、河川堆積土砂撤去など応急対策や補修：7億900万円

道路174か所／河川67か所／砂防等19か所／港湾5か所

予算金額からも台風など自然災害による被害が大きかったことが伺えます。傷口に絆創膏を貼るような対応ではなく河川整備や砂防施設など恒久対応が望まれます。

○ 公共工事

吉野瀬川ダム整備事業：2億8,100万円

<平成30年9月議会一般質問>

今回の質問はコンサート会場として全国から非常に評価の高いサンドーム福井やロックフェスの誘致など楽しいテーマで質問させて頂きました。国体気運の醸成のため国体ポロシャツを着ての質問です。(★が私の質問、☆が知事及び理事者の答弁、□内が解説です。)



★ **サンドーム福井のコンサートホールとしての存在価値について 何うとともに有名アーティストの誘致を含め売り込みに注力すべきではないか。**

☆ **政策幹：**サンドーム福井は日本海側最大の収容能力を誇り、約7～8割が県外客である。この経済効果は非常に大きい為、今後も多くのコンサートが開催されるよう興行主への営業活動を強化していく。

★ **サンドーム福井でのコンサートをメインにした観光誘客や入場者のリピーター化へのアプローチなど、サンドームの価値を認識し施策を展開すべきではないか。**

☆ **知事：**サンドームにてトップアーティストやアイドルのコンサートが行われる際には県外から多くの来県が見込まれるので、県内の観光地を知ってもらう絶好の機会と考えている。このため会場では観光パンフレットの配布やPR動画の放映など本県の食や観光地の魅力を紹介している。

★ **大きな集客が見込めるロックフェスを福井にて誕生させるため、創生プロジェクトなどの活動に助成し支援することはできないか。**

☆ **政策幹：**ロックフェスなど有名アーティストによるイベントは大きな集客が見込まれ、賑わいとか活性化という面、観光面などで非常に有意義だと考えている。営利目的の興行的な要素が強いイベントの誘致にダイレクトの支援は難しいが、街づくりだとか賑わいの創出、若者の活動支援という切り口で工夫を凝らし応援してゆきたい。

サンドーム福井はそれほど大型のドーム型ホールではないため、観客とアーティストとの距離が近いことやアーティストからは全国ドームツアーを行う際のいい肩慣らしの会場としてツアー初日に利用されることも多いなど、非常に競争力のあるコンサート会場となっています。このような競争力をしっかり理解し、年間18万人以上の来場者に観光PRを進めることは非常に重要な施策となると考えています。また、フジロックフェス(12万5千人／3日)、ロックインジャパン(27万4千人／4日)など有名なロックフェスには短期間に大きな集客力があります。このようなロックフェスの創生は地方都市にもみられ、徳島県まんのう町にて開催のモンスターバッシュも注目を集めています。自然豊かな福井においていいロックフェスが誕生してほしいというのが私の思いです。



<県政メモ17 ～丹南地区の県立高校再編について>

丹南地区の中学校卒業者数の推移は以下の通りです。この表をみてわかる通り1989年(平成元年)と比べ2025年で中学卒業者数は半減といった状況です。現状の高校を維持すればそのコストは膨らみ効率的な教育は望めなくなってしまいます。その為、県では①丹南高校を鯖江高校に統合。時期は2020年度を目途とする。②武生商業高校と武生工業高校を統合し総合産業高校を設置する。当面は2校キャンパスを維持し2025年度を目途に1キャンパスへ移行する。という二つの大きな方針を打ち出しました。2025年の工業商業完全統合のキャンパスですが、現行の工業高校へとするか商業高校へとするか。私なりに意見は持っていますが別の機会にお話ししたいと考えています。

※減少率は対平成元年比

年	卒業者数	減少率
1989年(平成元年)	3,339	—
2016年(平成28年)	1,894	▲43.3%
2020年	1,771	▲47.0%
2025年	1,664	▲50.2%